



6月の活動報告

●は本会主催

●日本養鶏協会関東甲信越地域協議会総会・役員会

6/5(木)13:30~16:00 馬事畜産会館

《総会》

決議事項

- (1) 令和6年度事業報告並びに決算の承認について
- (2) 令和7年度事業計画並びに収支予算について
- (3) 令和7年度会費の賦課並びに徴収方法について
- (4) 関東甲信越地域協議会 理事選出について

《役員会》

- (1) 令和7年度養鶏研究大会の概要について
- (2) 令和8年度養鶏研究大会の開催県について

出席者：千葉県から3名、他16名

●ハッピー製菓調理専門学校での国産鶏卵普及啓発事業

6/6(金)11:30~ 学内店舗「Happy Café」

カフェで提供する料理に養鶏部会員生産の卵を使用してもらい、カフェ利用者60名に料理同様の卵1パックと卵情報誌を配布。

○鳥インフルエンザに関するシンポジウム

6/13(金)14:00~17:00 東京大学安田講堂

- ・講演：鳥インフルエンザを理解する
講師：東京大学大学院農学生命科学研究科
獣医学専攻教授 堀本 泰介様
 - ・講演：サーキュラーヘルス(循環する健康)及び
その鳥インフルエンザとの関係
講師：イラリア カプア様(ジョンズ・ホプキンス大学
SAISヨーロッパ校グローバルヘルス担当上級研究員)
- 出席者：生産者10名、関連企業15名

●肉用牛・酪農経営者向けセミナー

6/19(木)15:30~17:00 日本政策金融公庫千葉支店

- 内容
- ・畜産業の昨今の変化
 - ・畜産業の資金繰りを考える
(運転資金、キャッシュフロー)
 - ・金融機関の審査の目線について
(運転資金の種類、融資相談で必要なこと)
- 出席者：生産者19名

●ハッピー製菓調理専門学校における講義

6/25(水)10:30~12:20 ハッピー製菓調理専門学校

講義：豚肉・東の匠SPF豚について

- 講師：高安 恵子様(愛東ファーム(株))
高森 嵩弘様(高森養豚)
鈴木 治彦様(鈴木養豚)
安藤 慧 様(JA全農くみあい飼料(株))
江藤 真生様(株シムコ)

●千葉県稲作経営者会議総会

6/26(木)11:30~ アートホテル成田

来賓祝辞：(株)日本政策金融公庫 千葉支店

支店長 嶋貫 伸二様

紹介来賓：同公庫 融資第3課長 伊藤宏様

農林中央金庫千葉支店 佐藤文哉様

議長：宇津木 裕幸様

議事録署名人：福原 宣之様

室川 典弘様

議事

- (1) 令和6年度事業報告及び収支決算について
- (2) 令和7年度事業計画(案)及び収支予算(案)について
- (3) 会費の賦課・徴収について

出席者：会員総数62名のうち17名、表決委任者16名
→異議なく原案通り承認されました。

●令和7年度定時総会

6/26(木)13:30~ アートホテル成田

来賓祝辞：千葉県農林水産部 部長 高橋 輝子様

農林水産省 関東農政局 地方参事官 渡辺 正様

議長：保立 克之様(1号会員：(株)秀鶏園)

議事録署名人：佐藤 文哉様

(3号会員：農林中央金庫 千葉支店)

川村 治朗様

(3号会員：千葉県全日本畜産経営者協会)

第1号議案：令和6年度決算の承認の件

報告事項

- (1) 令和6年度事業報告の件
- (2) 令和6年度公益目的支出計画実施報告の件
- (3) 令和7年度事業計画の件
- (4) 令和7年度収支予算の件

出席者：会員総数359名のうち47名、表決委任者168名
→異議なく原案通り承認されました。

●令和7年夏の交流会(農林中央金庫共催)

6/26(木)15:00~ アートホテル成田

- ・パネルディスカッション
「新しい農業の形 ~他産業から見る農業~」
ファシリテーター：豊増 洋右様(株)ONE DROP FARM)
パネリスト：花樹 健一様(JAL Agriport(株))
深水 桂輔様(株)ユニリタ)
秋葉 秀威様
(株)秋葉牧場ホールディングス(成田ゆめ牧場)
高原 和江様(ちばの野菜伝道師)
實川 勝之様(株)アグリスリー)

・農林中央金庫による情報提供

・1分間PR：9団体

・PRブース(懇親会会場)：7社

出席者：衆議院議員 小池 正昭様、参議院議員 豊田 俊郎様、千葉県議会議員 松崎 太洋様、衆議院議員秘書2名、行政関係者6名、生産者49名(全て会員)、その他41名

ご出席いただきありがとうございました。

7月の予定

○稲WCS利用推進シンポジウム

7/2(水)13:30~16:30 ZOOM

主催：(一社)日本草地畜産種子協会

基調講演：稲WCSのこれまでと今後の展望

~2025年の政策激変への対応について~

講師：小川 真如様(宇都宮大学教授)

講演：イネWCS専用品種の特徴と栽培のポイント

講師：中込 弘二様(農業・食品産業技術総合研究機構
中日本農業研究センター 水田利用研究領域作物
開発グループ 上級研究員)

講演：稲WCSの低コスト・多収栽培技術(仮題)

講師：山口 弘道様(農業・食品産業技術総合研究機構)



中日本農業研究センター 研究推進部技術適用
研究チーム長)

講演：ICT 技術を利用した飼料用稲病害の適期防除
講師：芦澤 武人様(農業・食品産業技術総合研究機構
植物防疫研究部門 作物病害防除支援技術グル
ープ長)

講演：稲 WCS の収穫・調製(仮題)

講師：遠野 雅徳様(農業・食品産業技術総合研究機構
畜産研究部門 畜産飼料作研究領域飼料生産利
用グループ 上級研究員)

講演：稲 WCS の牛への給与(仮題)

講師：新出 昭吾様((一社)日本草地畜産種子協会飼料
稲アドバイザー)

講演：中山間地域における極短穂型 WCS 用稲の生産と
広酪みわ TMR センターでの利用・取組み事例

講師：竹ノ内 寛治様(広島県酪農業協同組合生産振興
課課長補佐)

情報提供：(一社)日本草地畜産種子協会による飼料用
稲種子供給について

○家畜伝染病対策緊急強化事業に係る発生予防検討会 7/3(木)13:00~16:00 千葉県教育会館

主催：県畜産課

内容：高病原性鳥インフルエンザ発生予防のための
効果的な対策について

●ハッピー製菓調理専門学校での国産鶏卵普及啓発事業 7/4(金)11:30~ 学内店舗「Happy Café」

カフェで提供する料理に養鶏部会員生産の卵を使用
してもらい、カフェ利用者 60 名に料理同様の卵 1 パ
ックと卵情報誌を配布予定。

●稲作部会現地研修会

7/10(木)時間未定 室川 典弘様ほ場、つばめ農園様(予定)

○第 47 回若い稲作経営者研究会夏季研修会

7/11(金)13:00~ ホテルグランデはがくれ

・情報提供：農業機械等による収量把握の実態

説明者：ヤンマーアグリジャパン(株)様

共関農機(株)様

(株)サタケ様

BASF ジャパン(株)様

・講演：水稻収穫量調査・作況指数について(仮)

講師：農林水産省大臣官房統計部

生産流通消費統計課(普通作物統計班)

課長補佐 瀬戸口 大輔様

・グループワーク：水稻収穫量調査・作況指数に関しての
生産現場の実感について

・佐賀県稲作経営者会議より事例報告

・賛助会員からの情報提供

～県環境農業推進課よりお知らせ～

令和 7 年度土づくり研修会

7/31(木)13:30~16:30 千葉県教育会館大ホール

環境にやさしい農業の推進のため、堆肥等を活用した土
づくりをテーマに、耕種農家向けの研修会を開催します。
内容

(1) 講演：堆肥等を活用した土づくりについて

(2) 講演：堆肥を原料とした肥料の特性と利用方法

(3) 事例発表：現地における家畜ふん堆肥を原料とした
肥料の導入事例 等

詳細はこちら(千葉県 HP)：

<https://www.pref.chiba.lg.jp/annou/event/r7tsuchidukuri.html>

参加申込はこちら(ちば電子申請サービス)

https://apply.e-tumo.jp/pref-chiba-u/offer/offerList_detail?tempSeq=45818

千葉県 HP

ちば電子申請サービス



～農作業中の熱中症対策についてお知らせ～

農作業中の熱中症による死亡者数は増加傾向にあり、特
に高齢者が多く影響を受けている。熱中症の症状が進行
すると、重篤な状態に至る可能性や後遺症が残ることも
あり、早期の対処が重要である。

なお、**令和 7 年 6 月 1 日から、労働者を雇用する事業者
に対して熱中症対策が義務化**される。

熱中症対策の方法

- ・ 暑熱順化やプレクーリングを行い、体が暑さに
慣れるようにすることが推奨されている。
- ・ こまめな休憩と水分・塩分補給が重要であり、20
分おきに水分を補給することが推奨されている。
- ・ 単独作業を避け、熱中症対策アイテム(空調服やネ
ッククーラーなど)を活用することが効果的である。

熱中症警戒アラートの活用方法

MAFF アプリを利用することで、熱中症警戒アラートを受
け取ることができます。

- ・ MAFF アプリをダウンロードし、地域設定を行う
- ・ PUSH 通知を ON にすることでアラートを受信
- ・ アラートが発生した場合、迅速に対策を講じる
ことができる

熱中症の疑いがある場合の対処法

熱中症の症状が現れた場合は、迅速な対応が必要です。適切
な応急処置を行い、必要に応じて医療機関を受診します。

- ・ 作業を中断し、涼しい環境へ避難
- ・ 衣服をゆるめて体を冷やし、水分・塩分を補給
- ・ 症状が改善しない場合は医療機関で診療を受け
ることが重要

令和 7 年 6 月 30 日発行

【発行元】一般社団法人千葉県農業協会

〒260-0021 千葉市中央区新宿 2-12-1

TEL：043(239)5045 FAX：043(239)5048